



2024-2025年度

会長テーマ

えき じゃさん ごう

益者三楽の集いを ~みんなに会いたいと思えるクラブに~

題字 常光 英子

三次ロータリークラブ会報

会長 松尾 宏 幹事 中村伸之

例会 ■ 木曜日 / 12:30~13:30 会場 ■ 三次商工会議所 2F 事務局 ■ 三次商工会議所内 〒728-0021 三次市三次町1843-1
TEL.0824-62-3127 FAX.0824-62-9580 E-mail:m-rc@p1.pionet.ne.jp URL : http://miyoshi-rc.org/

国際ロータリー会長 ステファニー・A・アーチック

国際ロータリー第2710地区 ガバナー 上田 文雄 (岩国 RC)



The Magic of Rotary

ロータリーの
マジックアメリカ合衆国ペンシルベニア州
(マクマリー RC)

行動しよう未来のために~変革に取り組もう~

各クラブで達成すべき主な目標

- クラブの3か年計画の作成
- 奉仕活動計画の作成
- ロータリー財団支援
- 会員増強、クラブ文化の見直し
- 米山記念奨学会への支援



2024年11月21日 第2800回例会

本日のプログラム

新入会員卓話：富士原 功二会員

次回例会日/会場

11月28日(木) 12:30~/三次商工会議所(ハイブリッド形式)

次回プログラム予告

米山記念奨学会部会担当例会

2024年11月14日例会記録-第2799回-

11月21日発行：第17号



会長挨拶：松尾 宏

みなさん、こんにちは。

今日は中山間地域の小学校・中学校の現状についてお話をしたいと思います。三次市の小学校の児童数の推移を見ると、データは少し古いのですが平成22年度は3,066人、4年後の平成26年度には2,842人、令和2年度は2,572人、令和6年5月は2,276人となっており、この10年間で児童数は494人(16.1%)減少しています。

また、学校数は平成22年度には26校であったものが、本年度には21校となり児童数の減少に伴い、この10年の間に小学校5校がその歴史に幕を閉じています。

中学校の生徒数の推移を見ると、平成22年度は1,512人、4年後の平成26年度には1,400人、そして令和2年度は1,164人となっており、令和6年5月には1,052人と減少しております。小学校同様、この10年間で減少し続けています。

【学校配置の現状】三次市の現在の小・中学校の配置は、旧三次市を除く7町においては、1町内1中学校の配置でありそのうち君田町、布野町、作木町、三良坂町、三和町は1中学校区1小学校です。残る2町については、吉舎町に2小学校、甲奴町に2小学校です。旧三次市域については、5中学校区あり各中学校区の小学校数は、三次中学校区2校、十日市中学校区3校、八次中学校区1校、塩町中学校区4校、川地中学校区2校です。

また、三次市では市全域で小学校は平成19年度から、中学校は平成17年度から通学区域の自由化が始まりました。その後、平成26年度に制度が見直され、現在は小学校または中学校の入学時のみ通学区域外の学校の選択が認められます。また、通学区域外の小学校を選択した場合は、原則として選択した小学校の属する中学校区の中学校に入学することとなっています。この通学区域自由化制度により、令和2年度では小学生34人、中学生41人が住所地により決められた指定学校以外の学校を希望し通学しています。

私は、君田小学校・中学校県立三次中高の学校運営委員をさせていただいておりますので、君田の学校についてお話しさせていただきます。

平成16年合併時、君田小学校105名・中学校57名、令和5年小学校41名・中学校31名、令和6年小学校34名・中学校25名、君田小学校の減少率67.6%・中学校56.1%、令和6年度市内小学校21校のうち完全複式7校、一部複式3校、市内中学校12校の内全学年1学級となっています。

三次市教育委員会が学校の適正化の検討を始める時期

【小学校】全学年が複式学級になった時点、もしくは更に小規模化が進み「2つの学年で児童数がゼロになった時点」としています。

【中学校】複式学級となった時点、もしくは更に小規模化が進み1つの学年で生徒数がゼロとなった時点としています。

今後、地元の学校がなくなるかもしれないと普段皆さんも感じておられると思いますがそう遠くない内に学校統合が始まるかもしれません。暗い話になりましたが三次市内の児童・生徒数の減少についてお話しさせていただきました。

本日も宜しく願いいたします。

例 会 次 第

【点 鐘】 松尾 宏 会長 【ソング】 「君が代」 「我等の生業」

幹事報告：灘岡直隆 副幹事

《来信文書》

- ・三次中央RC：会報
- ・三次市：三次市市制施行20周年記念誌

出席報告：灘岡直隆 副幹事 () 内はオンライン参加者数

第2797回(10月24日)の出席報告					第2799回(11月14日)の出席状況			
会員数	出席者	免除者	Make-up	出席率	会員数	出席者	欠席	出席率
42	17	2	2	47.5%	42	29(1)	13	69.05%

Make-up内訳：花本会員（8/8 クラブフォーラム）佐藤会員（10/3 理事役員会）

委員会報告

・佐藤会員

先月、地区大会記念ゴルフに前田会員、明山会員と参加し、先ほど成績表と飛賞をいただきましたので一応、ご報告させていただきます。前田会員と私が飛賞でした。次回もあると思いますので奮ってご参加いただきますよう、よろしくお願いいたします。以上、ご報告でした。

・石井会員（奉仕プロジェクト委員会）

延期となっておりました防災フェアが11月24日(日)に開催されます。出欠表を回覧いたしますのでよろしくお願いいたします。それと、ご案内が遅くなりましたが先月、募集をしておりました景品を来週のお例会までに持って来ていただくと助かります。ぜひ、ご協力のほどよろしくお願いいたします。



SAA 報告：金本尚也 SAA

スマイル		計3,000円
氏名	内容	
金本 尚也	土曜日に児玉さんと灘岡さんでお食事させていただきました。初めて行くお店で美味しくいただき、お話も聞かせていただきました。また、初めて前田リエさんのお店にも行くことができ楽しく過ごせました。いろいろありがとうございました。	
結婚記念月	広田恭祥、水越ひろ子	

プログラム：R財団部会担当例会



R財団・米山奨学会委員長
 明山 晃映会員
 「地区補助金について」

地区補助金の指針（基本）

▶ 国際ロータリー第 2710 地区における地区補助金の指針は次のとおりとする 地区補助金の判定基準 下記の a b c をすべて満足していること

- a. 人道的支援の必要性と重要性(ニーズ)が認められること
- b. 逼迫性・急迫性が認められること
- c. 支援の効果が認められること

申請書類提出から完了までの流れ

基本：申請年度はプロジェクト実施の前年

1. 対象プロジェクトの選考（クラブ委員会等による）
2. 対象施設への聞き取り・訪問・面接
3. 対象プロジェクトの立案と見積等の検討
4. 地区およびR財団への申請書作成
5. 地区事務局への提出 3/31午後5時 期限厳守
6. 地区委員会での選出とヒアリング 担当副委員長よりプレゼン
7. 地区補助金承認決定 4月中旬
8. 実施年度に入り補助金送金（入金） 7月
9. プロジェクト実施
10. プロジェクト報告書・各書類作成
11. 補助金用専門口座の閉鎖

三次ロータリークラブのプロジェクト名

障がい者支援施設「ニューライフ君田」へ施設入所者の方が利用するパソコンを2台寄贈し、パソコンに興味が必要とされている障がい者に利用いただく。

実施場所
 広島県三次市君田町美入君557-1
 社会福祉法人 福北福祉会 障がい者支援施設 ニューライフ君田

プロジェクト資金

補助金申請額 390,000円 クラブ資金 206,200円
 プロジェクト総額 596,200円

- #### 今後の流れ
- * 2024年11月13日贈呈用パソコン到着
 - * 贈呈式 12月4日予定
 - * 施設関係、法人関係者の卓話
 - * 施設環境整備のお手伝い
- 等々

